

線形代数学 演習問題 (4) ベクトル空間

担当: 金丸隆志

学籍番号:

氏名:

問題 1

行列  $A = \begin{pmatrix} 2 & 1 & 1 \\ 0 & 2 & -1 \\ 3 & 0 & 2 \end{pmatrix}$ 、 $B = \begin{pmatrix} 1 & 1 & 0 \\ 0 & -1 & 1 \\ 1 & 0 & -1 \end{pmatrix}$

に対し、以下を計算せよ。

(1)  $AB$     (2)  $BA$     (3)  ${}^t(AB)$     (4)  ${}^tB{}^tA$

[解答]

$3 \times 3$  の正方行列なので、積は自由に計算できる。

$$(1) AB = \begin{pmatrix} 2+0+1 & 2-1+0 & 0+1-1 \\ 0+0-1 & 0-2+0 & 0+2+1 \\ 3+0+2 & 3+0+0 & 0+0-2 \end{pmatrix} \\ = \begin{pmatrix} 3 & 1 & 0 \\ -1 & -2 & 3 \\ 5 & 3 & -2 \end{pmatrix}$$

$$(2) BA = \begin{pmatrix} 2+0+0 & 1+2+0 & 1-1+0 \\ 0+0+3 & 0-2+0 & 0+1+2 \\ 2+0-3 & 1+0+0 & 1+0-2 \end{pmatrix} \\ = \begin{pmatrix} 2 & 3 & 0 \\ 3 & -2 & 3 \\ -1 & 1 & -1 \end{pmatrix}$$

(1) と (2) の結果を見ると、 $AB \neq BA$  である。

(3) (1) の結果の行と列 (横と縦) を入れ換えれば良い。

$${}^t(AB) = \begin{pmatrix} 3 & -1 & 5 \\ 1 & -2 & 3 \\ 0 & 3 & -2 \end{pmatrix}$$

$$(4) {}^tA = \begin{pmatrix} 2 & 0 & 3 \\ 1 & 2 & 0 \\ 1 & -1 & 2 \end{pmatrix} \text{ と } {}^tB = \begin{pmatrix} 1 & 0 & 1 \\ 1 & -1 & 0 \\ 0 & 1 & -1 \end{pmatrix}$$

より

$${}^tB{}^tA = \begin{pmatrix} 1 & 0 & 1 \\ 1 & -1 & 0 \\ 0 & 1 & -1 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 2 & 0 & 3 \\ 1 & 2 & 0 \\ 1 & -1 & 2 \end{pmatrix} \\ = \begin{pmatrix} 2+0+1 & 0+0-1 & 3+0+2 \\ 2-1+0 & 0-2+0 & 3+0+0 \\ 0+1-1 & 0+2+1 & 0+0-2 \end{pmatrix} \\ = \begin{pmatrix} 3 & -1 & 5 \\ 1 & -2 & 3 \\ 0 & 3 & -2 \end{pmatrix}$$

(3) と (4) を見ると、 ${}^t(AB) = {}^tB{}^tA$  である。

問題 2

$\mathbf{a}_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix}$ 、 $\mathbf{a}_2 = \begin{pmatrix} 2 \\ -1 \\ 0 \end{pmatrix}$ 、 $\mathbf{a}_3 = \begin{pmatrix} 0 \\ -1 \\ 2 \end{pmatrix}$  が

$V_3$  を生成するか調べよ。

[解答]

任意のベクトル  $\mathbf{x} = \begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix}$  が  $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3$  の一次結合

$\mathbf{x} = c_1\mathbf{a}_1 + c_2\mathbf{a}_2 + c_3\mathbf{a}_3$  で表されるとしよう。このとき、3 成分について成り立つ式を書き下すと、

$$c_1 + 2c_2 = x \quad (i)$$

$$-c_2 - c_3 = y \quad (ii)$$

$$c_1 + 2c_3 = z \quad (iii)$$

$x, y, z$  を単なる定数と思って、この連立方程式から  $c_1, c_2, c_3$  を求める。2 × (ii) + (iii) より

$$c_1 - 2c_2 = 2y + z \quad (iv)$$

(i) + (iv) を計算して整理すると、

$$c_1 = \frac{1}{2}(x + 2y + z)$$

同様に、残りの  $c_2, c_3$  は

$$c_2 = \frac{1}{4}(x - 2y - z)$$

$$c_3 = \frac{1}{4}(-x - 2y + z)$$

と求められる。よって、任意のベクトル  $\mathbf{x}$  は  $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3$  を用いて

$$\mathbf{x} = \frac{1}{2}(x+2y+z)\mathbf{a}_1 + \frac{1}{4}(x-2y-z)\mathbf{a}_2 + \frac{1}{4}(-x-2y+z)\mathbf{a}_3$$

と表されるから、 $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3$  は  $V_3$  を生成する。

問題 3

$$\mathbf{a}_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix}, \mathbf{a}_2 = \begin{pmatrix} 2 \\ -1 \\ 0 \end{pmatrix}, \mathbf{a}_3 = \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \\ 3 \end{pmatrix} \text{ が } V_3$$

を生成するか調べよ。

[解答]

任意のベクトル  $\mathbf{x} = \begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix}$  が  $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3$  の一次結合

$\mathbf{x} = c_1\mathbf{a}_1 + c_2\mathbf{a}_2 + c_3\mathbf{a}_3$  で表されるとしよう。このとき、3成分について成り立つ式を書き下すと、

$$c_1 + 2c_2 + c_3 = x \quad (\text{v})$$

$$-c_2 + c_3 = y \quad (\text{vi})$$

$$c_1 + 3c_3 = z \quad (\text{vii})$$

$x, y, z$  を単なる定数と思って、この連立方程式から  $c_1, c_2, c_3$  を求める。(v) + 2 × (vi) より

$$c_1 + 3c_3 = x + 2y \quad (\text{viii})$$

(vii), (viii) 式を見ると、 $c_1 + 3c_3$  に関する方程式が 2 つ表われたが、これが意味を持つためには

$$x + 2y = z \quad (\text{ix})$$

でなければならない。(ix) 式はベクトル  $\mathbf{x} = \begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix}$

の成分に制限が課されることを意味する。しかし、 $\mathbf{x}$  は任意のベクトルであったから、制限が課されるということは矛盾する。これは、 $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3$  は  $V_3$  の任意のベクトルを生成できないことを意味する。

すなわち、 $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3$  は  $V_3$  を生成しない。

補足すると、簡単な計算でわかるように、 $3\mathbf{a}_1 - \mathbf{a}_2 = \mathbf{a}_3$  が成立している。すなわち、 $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3$  は同一平面上にあるので、その一次結合 (線形結合) は 3 次元ベクトル空間  $V_3$  を生成できない。

